

市販薬剤を用いたシオミズツボウムシ複相単性生殖 卵の消毒

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-04-24
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 渡辺, 研一, 小磯, 雅彦
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014579

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution 4.0 International License.



市販薬剤を用いたシオミズツボワムシ複相単性生殖卵の消毒

渡辺研一・小磯雅彦

シオミズツボワムシ複相単性生殖卵の消毒法に関して、各種消毒剤の消毒率およびふ化率に及ぼす影響を水温 20℃で検討した。エタノール、イソプロピルアルコール、*n*-プロピルアルコール、フェノール、クレゾール、塩化ベンザルコニウムでは消毒効果が認められたが、ふ化しなかった。次亜塩素酸ナトリウムとホルマリンでは、ふ化が認められる濃度では消毒効果がなかった。別報で有効性を確認したグルタルアルデヒドに 1,000 ~ 2,000 mg/L で 30 分浸漬することにより高い消毒率とふ化率が得られ、ワムシ複相単性生殖卵をこの条件で消毒することが有効と考えられた。

栽培技研, 34(1), 67-71, 2006